学校だより　【平成３１年３月号】
たけ　ちゅう　の　かぜ
# 武中の風

鹿児島市立武中学校
校長　橋口　克朗
平成31年3月8日発行
第13号
鹿児島市武３丁目４２－１

## 卒業する君たちへ贈る言葉

校長　橋口　克朗

春が近づくと、服部嵐雪の俳句で有名な「**梅一輪　一輪ほどの　あたたかさ**」がよく紹介されます。

三月十三日（水）は、本校第72回卒業式です。百五十七名の生徒が三年間のいろいろな思い出の詰まった学舎を後にして、それぞれの目標に向けて巣立っていきます。

福井県丸岡町主催「日本一短い手紙一筆啓上～夢～」に掲載されている島袋あずささんが書いた短い手紙に次のようなものがあります。

「お母さん　夢があります。あなたが生きているうちに　死ぬほどの贅沢（ぜいたく）をさせたい。」

苦労して育ててくださった母への感謝の気持ちが、精一杯の言葉で表されています。

本校を巣立っていく皆さんは、これまでに多くの人に支えられてきました。お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、関係の方々、友達、そして先生など。その方々への感謝の気持ちを忘れないでください。そして、自分の目標に向けて努力してください。これまで皆さんを支えてこられた方々は、これからもきっとどこかであなたを応援し続けてくれていると思います。

もう一つ、卒業する皆さんに贈る言葉があります。それは、「我慢する力が大切なときがある。」ということです。中学校３年生での高校受験という大きな試練の時期に、皆さんはじっと我慢して、少しずつ努力を積み重ねてきました。これからの長い人生でもいろいろな試練がやってくると思います。そんなとき、私は、「じっと我慢する力」が大切だと思うのです。

私が校長室の黒板に書いている言葉があります。皆さんが苦しいとき、きついなぁと思ったときに思い出してください。

「何も咲かない　寒い日は　下へ下へと　根を伸ばせ、やがて　大きな花が咲く」

それぞれの道へ向けて本校を巣立っていく三年生の皆さん、君たちは、これまで立派に頑張り、本校の歴史に素晴らしい足跡を残してくれました。ありがとう。これからの健闘を心から祈ります。

## 算数・数学自由研究作品コンクール ～「学校賞」受賞～

児童・生徒が日常生活や学校での学習などから興味をもった事象を数学的な見方や考え方を通して主体的に研究していく姿勢を培うために、理数教育研究所が主催して、「算数・数学の自由研究」作品コンクールが開催されています。全国の小中学校から約一万五千点余りの応募があったそうです。鹿児島県からも千二百点余りの応募があったとのこと。

そのような中、本校が、鹿児島県から一校の選出となった「学校賞」に選ばれました。また、個人賞として、１年生のＳさんが、「優秀賞」に選ばれました。

Ｓさんのレポートは、絵本の挿絵に描かれている「王子の像」を円柱や球などのいくつかのパーツに置き換えて、それぞれの表面積を計算して合計するやり方で「王子の像」の表面積を計算で求めています。これまで学校で勉強した知識をうまく使って考えている作品でした。

これからの小・中学生に求められる力に「活用する力」があります。学校で勉強した「基礎的・基本的な知識や技能」を活用して、日常生活の問題を解決する力です。これからの皆さんの取組を期待します。

「ないものは創れ」という言葉があります。ライト兄弟は、空を飛びたいと思い飛行機を発明しました。遠くの人と話ができたらいいなという思いをベルは電話機の発明で実現しました。病気の人を助けたいと野口英世は医者になって研究し、治療をしました。

ないものは、誰かが持ってきてくれるのを待つのではなく、自分で創ることは、すごいことなんですね。研究を積み重ねましょう。

［「学校賞」受賞］

［「優秀賞」伝達］

## 2年生職場体験学習発表会～働くことの目的や意義を感じて～

「患者さんから『ありがとう』と言われたとき、うれしかった。患者さんが退院するときうれしかった。」これは、病院で職場体験学習をさせていただいた生徒の感想です。四日間という短い間でしたが、実際に体験したからこそ感じた感想といえるでしょう。市内58事業所にお願いしての職場体験は、２年生にとって、大変貴重なものとなったようです。

二月十四日（木）、体育館で職場体験学習後の発表会を行いました。当日は、１年生も参加し、２年生の発表に熱心に耳を傾けておりました。時間の関係から、学年代表の10グループの生徒が、プレゼンテーションソフトを使って体験の様子や感想等について分かりやすく説明しました。また、他の生徒も説明を聞く態度が立派でした。以下発表内容の一部を紹介します。

▼お客さんに、頑張ってね、ありがとうと言われてうれしかった。仕事の大変さが分かった。▼人の顔を見て挨拶すること、敬語を使いハキハキ話すことの大切さが分かった。▼仕事をこなすには、たくさんの知識や技術が必要だと分かった。▼先生と呼ばれてうれしかった。精神力と体力も必要だと思った。▼お店で人に接するときは、あいさつ、気配り、目配りが大切だと学んだ。▼緊張したが、楽しかった。

［発表会の様子］

## 公立高校入試が終わる！

三月六日（水）～七日（木）にかけて、公立高校一般入試がありました。

### ■３年生が受験した公立高校

・鶴丸高校・甲南高校・鹿児島中央高校
・錦江湾高校・武岡台高校・明桜館高校・松陽高校
・鹿児島工業高校・鹿児島南高校・伊集院高校
・鹿児島玉龍高校・鹿児島商業高校・開陽高校
・加治木工業高校・県外公立高校

### ■公立高校入試関係

・三月十四日（木）合格発表
・三月十九日（火）～二十日（水）第二次入学者選抜出願期間
・三月二十二日（金）第二次入学者選抜

―『耐雪梅花麗』―

「雪に耐えて、梅花麗し」
冬にじっと我慢し、自分の花を咲かせよう！

## ＊校長室から＊
### ～「サクラ　サク」を願って～

春が近づくと、テレビやラジオでさくら に関わる歌が流れます。森山直太朗さんの「さくら　さくら　今　咲きほこる♪」の歌詞などが何回か私の頭をよぎります。また昔は、大学の合格発表の電文に「サクラ　サク」「サクラ　チル」などの言葉が使われたことがあったと聞きます。私立高校の入試が、一月下旬にありました。そして、二月に入ってしばらくすると各私立高校から校長あてに合格発表の封書が送付され、その日、3年担任は、放課後に受験した生徒を一人ずつ別室に呼んで、生徒本人へ合否を告げました。

私もこれまで何回か3年担任をしてきましたが、私立高校入試の合否を直接生徒に告げるときは、何ともいえない緊張。そして、合格した生徒と一緒に喜びあった日のことが、鮮明に脳裏に焼き付いています。

「○○さん、部屋に入りなさい。」「おめでとう。」といって目を合わせて握手をすると、まぶたにいっぱいの涙をためて、「先生、ありがとうございました。」と言って満面の笑みになる生徒：。こちらも自然と目頭が熱くなります。

私が担任だった当時、残念ながら私立高校不合格の生徒も時々いました。故事成語で、飼っていた馬が逃げてがっかりしていたら数か月後に、立派な馬を数頭つれて戻ってきたなどで有名な「塞翁が馬（さいおうがうま）」の話もあります。人間、そのときダメだと思ったことが、あとからよかったことに変わることもあるものです。

さて、公立高校の合格発表は、卒業式の翌日三月十四日です。この日は、生徒は自宅待機です。いろいろなことに配慮して、不合格の時には、担任から自宅に電話をすることになっています。この日は、生徒やその保護者にとって、大変長い一日となることでしょう。何も知らない親戚から突然電話がかかってきてびっくりしたという笑い話はよく聞く話です。

今後の卒業生百五十七名が本校を巣立ちます。将来の「サクラ　サク」を願い、一つ一つ、第72回卒業式。

心な窓から入る風に春を感じます。

## 食と睡眠を重視した健康づくり
### ～第2回学校保健委員会開催～

二月五日（火）第2回学校保健委員会を開催しました。当日は、学校医である内科医の林良昭先生と歯科医の森主真弓先生、PTA執行部、保健安全部の皆様、学校職員、生徒会役員の約30名が出席しました。

今年度の学校保健に関するまとめとして迫屋養護教諭（保健主任）からの説明の後、生徒会保体部による「全校生徒を対象に十二月に実施した生活習慣アンケート」の発表がありました。

**【生活習慣アンケート結果分析（抜粋）】**

**◆朝ごはんは、毎日食べているか。**
○約9割の生徒が毎日食べている。
※朝ご飯が脳の働きを活性化します。食べよう。

**◆夜寝るのは、何時くらいか。（3年生）**
○10時～11時が約2割、11時～12時が約6割。
※生活のリズムを整えるために、習慣化しよう。

**◆睡眠時間はどれくらいか。（3年生）**
○7時間が約3割、6時間が約6割。
※しっかり睡眠をとり、次の日も充実させよう。

**◆夜10時以降、情報端末機を使用しない日は。**
○毎日使用なし約3割。二日に一日なし約2割。
※スマホなどの使用について無駄を省こう。

**◆携帯、テレビ、ゲーム等の平日使用時間は。**
○30分以内が約2割、1時間程度が約4割。
※テレビを見る時間、ゲームをする時間などについて、家庭学習時間に影響のないように気をつけよう。

**◆規則正しい排便のリズムができているか。**
○できている人が約4割、だいたいできている人が約5割。
※排便リズムは、毎日の体調に影響するので朝などに定期的に！

［迫屋養護教諭による説明］［生徒会保体部による調査報告］

林良昭先生、学校医として、長年、武中のためにご尽力いただき、誠にありがとうございました。

今回の学校保健委員会が最後となりました。感謝の気持ちを込めて、花束を贈らせていただきました。

［学校医の林良昭先生］

## 家庭教育学級閉講式（二月七日）

年間8回の実施、学級の皆様、お疲れ様でした。①開講式・教育講話（校長）②情報端末機講演会③高校等研修視察④講話「片づけで勉強が変わる」⑤人権問題研修会⑥制作「世界に一つだけのアクセサリー」⑦調理実習「圧力鍋を使った郷土料理」⑧閉講式・グループワーク

**入賞おめでとう！**

「またひとつの花が咲く」

**◇第6回算数・数学自由研究作品コンクール**
**（優秀賞：1年末吉陽葉）・武中「学校賞」**

［武・田上公民館挨拶］

## 《3月～4月の主な予定》

| 月 | 日 | 曜 | 主　な　行　事　等 |
|---|---|---|---|
| 3 | 13 | 水 | 第 72 回武中学校卒業式 |
| | 14 | 木 | 公立高校合格発表 |
| | 21 | 木 | 武中吹奏楽部ミニコンサート（体育館） |
| | 25 | 月 | ３学期修了式 |
| | 27 | 水 | 辞任式 |
| | 28 | 木 | 新１年生登校日（入学用品販売） |
| 4 | 8 | 月 | 始業式・入学式 |
| | 13 | 土 | 土曜授業 |
| | 15 | 月 | 1・2年家庭訪問、3年三者面談（～ 25 日） |
| | 18 | 木 | 全国学力・学習状況調査（3 年） |
| | 26 | 金 | ＰＴＡ総会・ＰＴＡ主催職員歓迎会 |

## ありがとう

※保護者の皆様へ
3年生の保護者の中には、お子様が中学校最後という方も多数おられます。これまで、武中学校の教育活動やPTA活動にご理解とご協力をいただきましたことに、心から感謝いたします。ありがとうございました。本来ならば、お一人お一人にお礼を申し上げなければならないところですが、紙面にて失礼します。今後とも、本校を見守っていただくようお願いします。また、各学級の「朝のあいさつ運動」も感謝です。